

## 長野県森林づくり県民税活用事業 平成27年度実績

上伊那地方事務所

## 施策の柱1 求められる機能に応じた里山等の森林づくりの推進

### 1-① みんなで支える里山整備事業【間伐実行】

集落周辺の、小規模・分散的で手入れの遅れた里山を中心に、間伐を面的に推進

資料  
1-1

### 1-② 地域で進める里山集約化事業【条件整備】

地域が主体となった里山整備計画の樹立、森林整備や間伐材搬出に係る森林所有者の同意を得る活動を支援

### 1-③ 森林づくり推進支援金【市町村支援】

市町村が行う長野県森林づくり指針に掲げる施策の趣旨に即したきめ細かな森林づくりの取組を支援

資料  
1-2

## 施策の柱2 間伐材の利活用等による継続的な森林づくりの推進

### 2-① みんなで支える里山整備事業【間伐材搬出支援】

みんなで支える里山整備事業による間伐材が県内で加工・消費が可能な場合、山土場までの搬出集積を支援

資料  
1-1

### 2-② 信州の木活用モデル地域支援事業【間伐材利用】

里山の森林資源を、供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に利活用する先進的な取組を支援

資料  
1-3

### 2-③ 信州フォレストコンダクター育成事業【人材育成】

里山を活用した地域づくりから、森林管理、木材の出荷・利用に至るまで、総合的な視野で指揮できる人材を育成

## 施策の柱3 里山と人との絆づくりを進める取組の促進

### 3-① 木育推進事業【学習活動】

県産材等を利用して、子供達等が学びながら行う「木育」活動を推進

資料  
1-4

### 3-② 里山活用推進リーダー育成事業【里山利用】

地域自らが里山資源を利活用した継続的な活動を進めるため、技術指導等により地域のリーダーを育成

# 平成27年度 長野県森林づくり県民税活用事業の実績（森林税額）

（単位：千円）

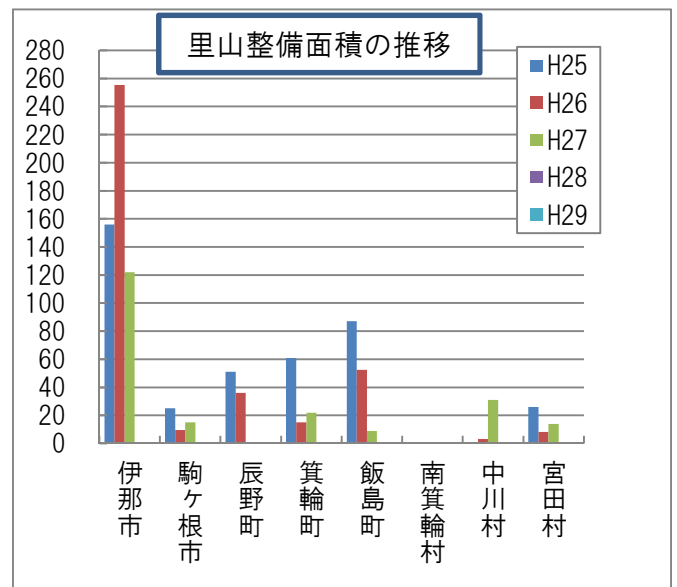
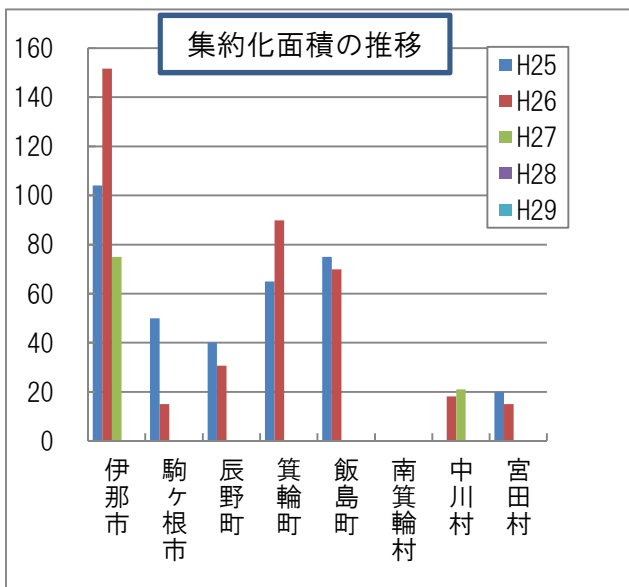
使途	事業名	事業内容	県全体	上伊那管内	比率
1	※ハード みんなで支える 里山整備事業(間伐経費分)	小規模・分散的な手入れの遅れた集落周辺の里山の森林を中心に、間伐を面的に推進	254,482	28,117	11.0%
	地域で進める 里山集約化事業	地域が主体となった里山整備計画の樹立、森林整備や間伐材搬出に係る森林所有者の同意を得る活動等を支援	8,985	1,434	16.0%
	ソフト 森林づくり推進支援金 【市町村事業】	市町村が行う長野県森林づくり指針に掲げる施策の趣旨に即したきめ細かな森林づくりの取組を支援	128,766	12,091	9.4%
	水源林公有林化 支援事業	市町村等が森林内の水源及び水源林の公的管理を図る上で、土地等の取得が必要となった場合の取得経費等を支援	(-)	(-)	(-)
	求められる機能に応じた 里山等の森林づくりの推進	小計	392,233	41,642	
2	ハード みんなで支える 里山整備事業(搬出経費分)	本事業による間伐材が県内で加工・消費が可能な場合、山土場までの搬出集積を支援	7,840	1,229	15.7%
	ソフト 信州の木活用 モデル地域支援事業	里山の森林資源を供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に利活用する先進的な取組を支援	18,854	2,500	13.3%
	信州フォレストコンダクター 育成事業	里山を活用した地域づくりから、森林管理、木材の出荷・利用に至るまで、総合的な視野で指揮できる人材を育成(県庁執行)	3,306	-	-
間伐材の利活用等による 継続的な森林づくりの推進	小計	30,000	3,729		
3	ソフト みんなで支える 森林づくり推進事業	第三者機関による森林税活用事業の成果の検証、各種広報媒体を活用した森林税の広報・普及啓発活動を実施	4,031	482	12.0%
	森林(もりの)里親促進事業	荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘発し、森林整備と交流を通じた新しい森林づくりと地域活性化を促進(県庁執行)	1,035	-	-
	地球温暖化防止 吸収源対策推進事業	森林の里親促進事業により環境先進企業等が整備した森林のCO2吸収量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	344	-	-
	地球温暖化防止 木材利用普及啓発事業	県産材住宅の施主や事務所・店舗を木質化した企業等に対し、県産材利用によるCO2固定量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	401	-	-
	木育推進事業	県産材等を利用して県民が参加しながら木や森林について学習する「木育」活動を推進	8,994	1,262	14.0%
	里山活用推進リーダー育成事業	林業技術等を有する林業研究グループ等が地域に働きかけ、技術指導や安全教育等を実施する中で、里山資源の利活用の推進と継続的に里山資源を活用した活動ができる地域づくりの取組を支援	2,927	300	10.2%
里山と人との絆づくりを 進める取組の支援	小計	17,732	2,044		
合 計			439,965	47,414	10.8%

※ ハードは里山整備(間伐)に直接関わる事業、ソフトはそれ以外の事業で区分

森林づくり 県民税基金 繰入額	個人県民税	536,596	-	
	法人県民税	124,517	-	
	利子・寄付金	278	-	
	税金等小計	661,391	-	
	前年度からの基金残高	107,136	-	
	合計	768,527	-	
当年度末の基金残高		328,562	-	

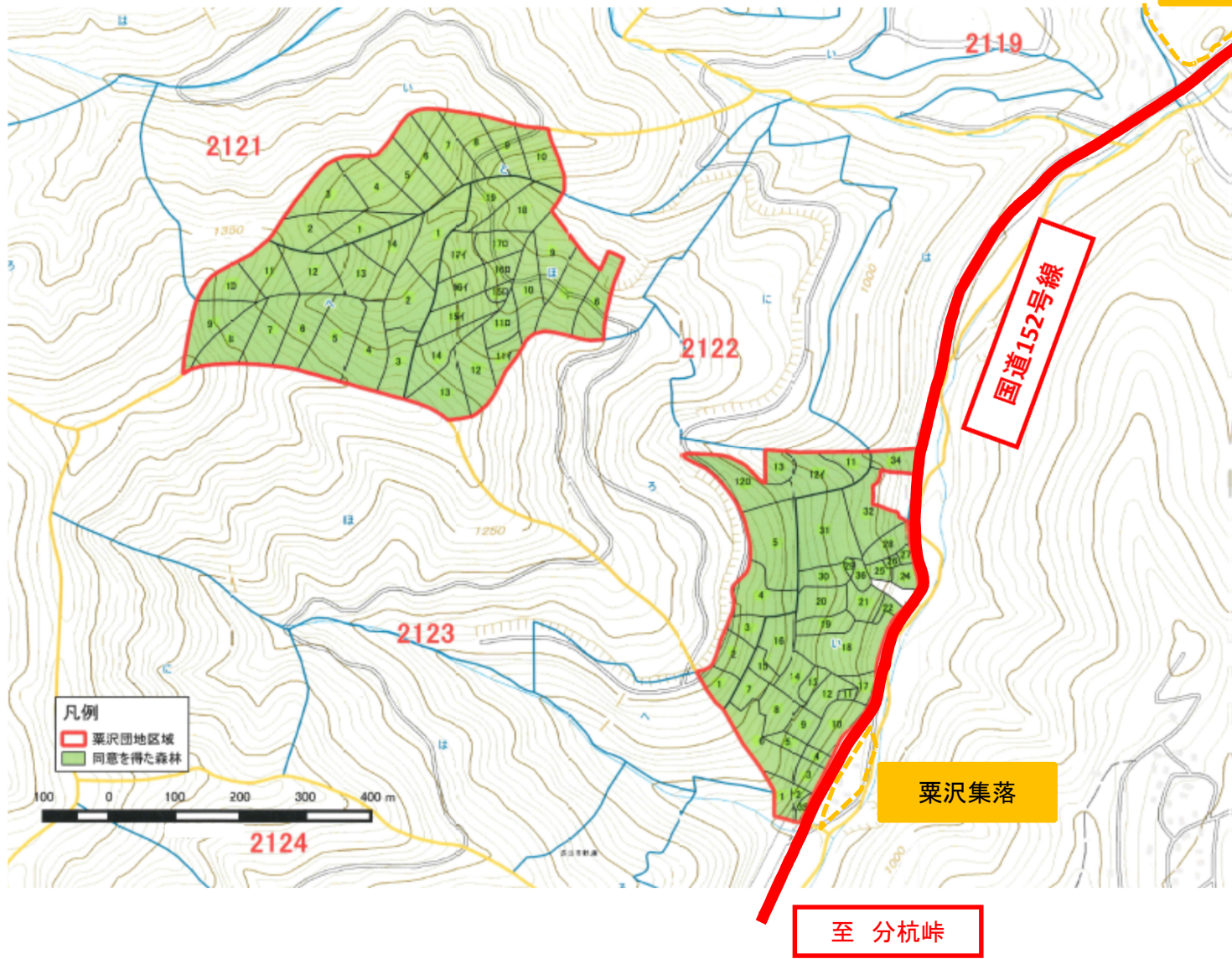
みんなで支える里山整備事業【間伐実行】 【間伐材搬出支援】  
 地域で進める里山集約化事業 の実績

市町村名	地域で進める里山集約化事業				みんなで支える 里山整備事業			
	H27実績				H27実績			
	実績 団地数	所有者数 (人)	集約化面 積 (ha)	森林税額 (千円)	間伐実行		搬出支援	
実行面積 (ha)					森林税額 (千円)	搬出材積 (m <sup>3</sup> )	森林税額 (千円)	
伊那市	3	67	75	1,119	122	17,300	251	879
駒ヶ根市	—	—	—	—	15	2,136	29	102
辰野町	—	—	—	—	—	—	48	168
箕輪町	—	—	—	—	22	2,408	—	—
飯島町	—	—	—	—	9	1,115	—	—
南箕輪村	—	—	—	—	—	—	—	—
中川村	1	28	21	315	31	3,575	23	81
宮田村	—	—	—	—	14	1,583	—	—
計	4	95	96	1,434	213	28,117	351	1,229



平成27年度 里山集約化事業

伊那市長谷 栗沢団地



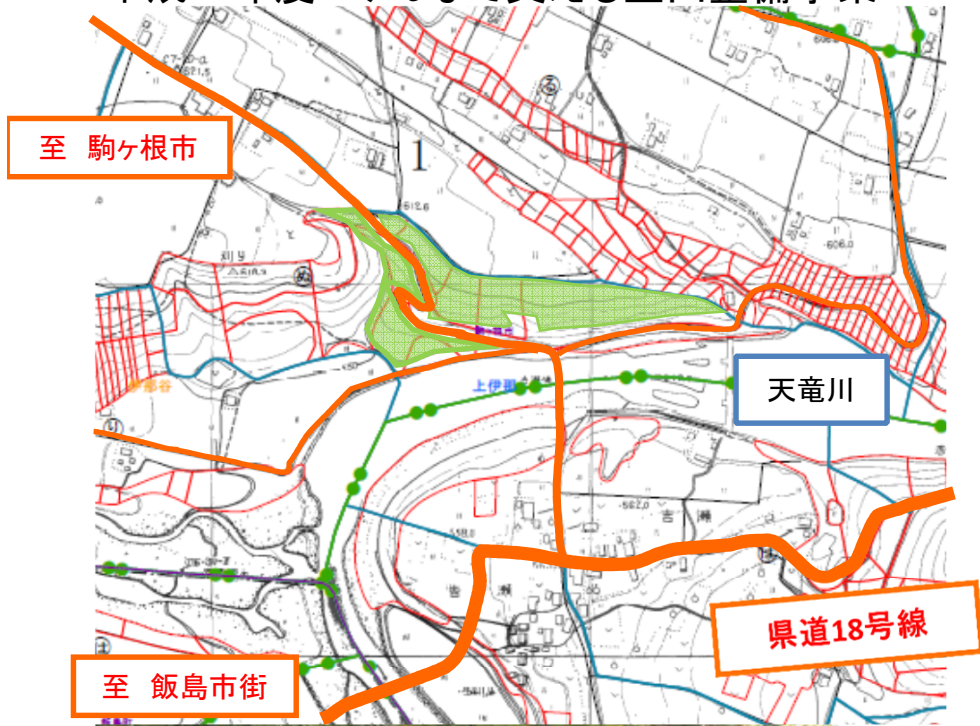
事業主体：  
上伊那森林組合

集約化面積：  
30.6ha

所有者数：  
42人

間伐実施：  
平成27年度～

# 平成27年度 みんなで支える里山整備事業



# 駒ヶ根市赤穂 往還団地

事業主体: 上伊那森林組合  
間伐面積: 2.56ha、搬出支援(材積): 29m<sup>3</sup>



## 森林づくり推進支援金

## 平成27年度実績

市町村名	No.	事業項目番号	事業名	事業費 (千円)	負担内訳	
					支援金 (千円)	その他 (千円)
伊那市	1	みんなの暮らしを守る森林づくり	松くい虫枯損木処理事業	3,120	3,083	37
	2	森林を支える豊かな地域づくり	地域住民・学校等の森林環境学習事業	136	136	
	3		伊那市50年の森林(もり)～ビジョン～	1,458	800	658
	計		3件	4,714	4,019	695
辰野町	1	木を活かした力強い産業づくり	ほたる童謡公園内防護柵改修	788	775	13
	2		しだれ栗森林公園案内板更新	421	420	1
	計		2件	1,210	1,195	15
箕輪町	1	みんなの暮らしを守る森林づくり	森林整備事業	1,908	709	1,199
	2		松くい虫被害防除対策	699	680	19
	計		2件	2,607	1,389	1,218
飯島町	1	みんなの暮らしを守る森林づくり	森林整備事業	1,215	943	272
	計		1件	1,215	943	272
南箕輪村	1	みんなの暮らしを守る森林づくり	大芝村有林測量設計委託	443	442	1
	2		大芝村有林苗木育苗管理委託	100	100	
	3	森林を支える豊かな地域づくり	大芝村有林樹木調査業務委託	300	299	1
	4		大芝高原遊歩道枯れ枝落とし作業業務委託	734	129	605
	計		4件	1,577	970	607
中川村	1	木を活かした力強い産業づくり	県産材利用促進事業	1,080	951	129
	計		1件	1,080	951	129
宮田村	1	木を活かした力強い産業づくり	林道整備事業	1,609	835	774
	計		1件	1,609	835	774
合計			16件	14,012	10,302	3,710

## 信州の木活用モデル地域支援事業【間伐材利用】

資料1-3

事業名	「伊那市次代へつなぐハッピーエンドプロジェクト」事業
事業実施主体	伊那市地域材利活用研究会
協力団体等	上伊那木材協同組合、上伊那森林組合、ウッドフォーラム伊那、伊那葬祭組合、ワイン工房伊那、伊那市
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域材を利用した棺の製作研究</li> <li>・地域材を利用したワイン樽・桶の製作研究</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木棺はヒノキ、スギ、カラマツの3樹種で試作。軽量化を実現</li> <li>また、意匠的にはとても良いものを試作でき、今後の県産材の魅力発信に期待できる。</li> <li>・ワイン樽については、県産材での試作の目途を付けることができた。</li> </ul>
事業の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊那市内の木材に精通した者が参画。国内の専門家による助言も。</li> <li>・葬祭業者、ワイン製造者も加わり、実際に使用されることにこだわる。</li> </ul>



東京の葬儀社社長らを招いて研究会



木棺の完成を伊那市民等にお披露目



左:カラマツ製 右:ヒノキ製



ワイン樽の製作に向けて木槽製造工場を視察

## 信州フォレストコンダクター育成事業【人材育成】

育成事業体	事業内容
上伊那森林組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>●河合 寛さん（森林整備課 課長補佐）</li> <li>県による集合研修（企業経営者の講座）や、先進事業体への訪問研修を経て、平成28年3月4日に「信州フォレストコンダクター」に認定されました。</li> </ul>

### 1 木育活動型

- 地域材を使った木製おもちゃ作り体験・木工教室（伊那市）  
（補助金額：400,000円）

ますみヶ丘平地林でのイベントに合わせ、森林に親しんでいただくともに、木工教室を行いました。

また、市内の木工職人の指導の下、保育園園児が木製おもちゃ作りに取り組みまし



- 緑の少年団交流集会で地域材を使った木工教室を開催（中川村）  
（補助金額：400,000円）

平成27年8月3日、みどりの少年団19団305名が集い、午前中の森林ゲームの後、中川村サンアリーナで木工作家の指導のもと、地域材を活用した木工作を行いました。



- 森林公園整備と地域材を使ったアスレチック作り（東春近小学校）  
（補助金額：450,000円）

6年生65名が、地域の方と一緒に学校近くの森林公園を整備するとともに、保護者の協力を得ながら学校内に木製アスレチックを作りました。





## 2 木育推進員

約170名が来場した「伊南の森林ふれあいまつり」において、木工作などの木育活動をご指導いただきました。（2時間×2人 12,400円）



## 里山活用推進リーダー育成事業

- 地域住民による里山資源の活用を目指して  
里山資源活用・地域づくり講習会の開催（上伊那林業士会）  
（補助金額：300,000円）

豊富な里山資源を有する中川村では、薪利用などに興味はあるものの、なかなか実践に踏み出せない住民がいました。

そこで、上伊那林業士会では、2回の講習会を開催し、里山資源の活用や、里山資源を活かした地域づくりのノウハウについて指導を行いました。

- 中川村 四徳地区

参加者：9名

- 内 容：①上伊那林業士会員によるチェーンソー伐倒・整備技術及び搬出技術講習会  
②先進地域である「溝口里山創り隊」（伊那市長谷）による地域づくりの活動発表

- 中川村 焼綿地区

参加者：17名

- 内 容：上伊那林業士会員によるチェーンソー伐倒・整備技術講習会

- 成果

国の森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用し、地域住民で里山整備や里山資源活用に取り組もうというグループが、平成28年度から新たに5組織誕生しました。

